

Public Relations 広報いちのへ

Ichinohe 8

Aug
2026
No.769

◎COVER

おいしいレタス、召し上がれ！

レタスの収穫を体験した奥中山中学校3年生の生徒。
新鮮なレタスを心を込めて収穫しました（関連：6頁）。





- ①_大竹さん(左)、菊池さん(中央)、上山正幸副町長(右)のクロストーク
- ②③_御所野遺跡について語る岡村さん(②)と高田さん(③)
- ④_平和を祈って鐘を鳴らします
- ⑤_オープニングを飾った華一
- ⑥_美しい音色が会場を包みました
- ⑦_フィナーレを彩った花火

ごしよの 世界遺産登録 5 周年 縄文 感謝祭

7月25日、26日の2日間、御所野縄文公園と町コミュニティセンターを会場に『ごしよの縄文感謝祭』が開催されました。『感謝で築く平和のとりで』をテーマに、御所野遺跡や縄文文化の魅力を発信するとともに、平和への願いを未来へつなぐ催しが行われました。

初日は御所野縄文博物館元館長の高田和徳さんが『世界遺産御所野遺跡とまわりの仲間たち』、奈良文化財研究所名誉研究員の岡村道雄さんが『御所野遺跡と茂谷山とのただならぬ関係』と題して御所野遺跡の歴史や価値について講演。2日目は俳優・歌手で縄文ファンの菊池桃子さんと、長野県長和町黒耀石体験ミュージアム学芸員の大竹幸恵さんによる講演やクロストークをはじめ、北桜高校の生徒による華一や根反鹿踊り保存会による郷土芸能の披露など多彩な催しが会場を盛り上げました。

フィナーレでは高橋淳さん(編曲者)の指揮のもと、一戸中・金田一中吹奏楽部および一戸小金管バンドの演奏に合わせ、コーラスまべちが御所野縄文公園讃歌を披露。続いて、新成人による『平和の誓い』の後、平和の鐘が鳴らされ、平和を祈る花火が夜空を彩りました。来場者は縄文文化の魅力と平和への思いを共有する2日間となりました。

Contents _ 目次

- 02 ごしよの縄文感謝祭
- 04 表彰～各分野で喜びの声～
- 05 一戸まつり開催のお知らせ
- 06 まちの話題
多世代交流フェスティバル 2026/
小学生次世代育成派遣事業 / 第 30
回カシオペア映画祭
- 08 まちのお知らせと情報
- 10 地域おこし協力隊通信
- 11 ジュニアモルリンピック
- 12 保健だより
- 13 北桜高校の魅力を紹介
『#桜陵』
- 14 文化・文芸・スポーツ
御所野博物館 / 運動公園
/ コミセン&図書館通信
- 16 いちのへまちめぐりミュージアム / 文芸 / こちら町長室 / おたより / 広報クイズ
- 18 お知らせ
- 20 デイグレ！一戸町 / 編集後記

今月の表紙



いちのへふるさと PR 大使の活動として、奥中山産のレタスを収穫した奥中山中学校3年の生徒。写真は、収穫をした新鮮なレタスを PR する2人です。生徒全員で協力してレタスを収穫していました。ぜひ、奥中山産レタスを食べてみてください。(関連 6頁)。



八坂・稲荷神社例大祭

8月28日(金)～30日(日)

- 28** 11:00 ～ 例大祭
14:00 ～ 神興渡御、山車巡行【一戸駅前→下天王→選果場】
- 29** 14:00 ～ 神興渡御、権現様パレード、山車巡行【下天王→二戸消防署一戸分署】
17:00 ～ 奉納踊り【稲荷神社】(神楽、根反鹿踊り、来田セツ物踊り、小鳥谷セツ踊り)
18:05 ～ 一戸音頭流し踊り【アキヤマビル前→旧一戸病院入り口】
19:00 ～ 山車夜間運行【一戸駅前→盛岡信用金庫一戸支店前→自由運行】
- 30** 14:00 ～ 神興渡御、華一踊り、若者連神興、山車巡行【一戸駅前→下天王・関屋】
17:00 ～ 奉納踊り【八坂神社】(神楽、根反鹿踊り、来田セツ物踊り、華一踊り)
19:30 ～ 花火打ち上げ【町総合運動公園】

詳しくは町ホームページをご覧ください



ホームページ

関一戸まつり実行委員会事務局
☎ 33-2111 内線 1262

第78回岩手県高等学校総合体育大会

北桜高校 なぎなた部

北桜高校なぎなた部の釜谷優里さんと柴田優依さん（ともに1年生）が、県高校総体なぎなた競技の演技競技で準優勝し、全国高校総体への出場を決めました。

全国高校総体へ向けて2人は「今までよりも良い演技をし、ベスト8を目指して頑張ります」と目標を掲げました。



釜谷優里さん（左）と柴田優依さん（右）

北桜高校 卓球部

団体：福島志菜・柴田芽衣・赤川萌花・泉久保結那
ダブルス：福島志菜・赤川萌花 シングルス：福島志菜

北桜高校女子卓球部が県高校総体卓球競技の女子団体・シングルス・ダブルスで優勝し、全国高校総体への出場を決めました。登録メンバーの佐々木唯名さん（2年生）と赤川萌花さん（1年生）は「全国高校総体には、出せる精一杯の力を出して望みます」と語りました。



佐々木唯名さん（左）と赤川萌花さん（右）

第72回全日本中学校通信陸上県大会

一戸中学校 東山 煌さん

一戸中学校3年の東山煌さんが、男子100mで優勝し、全国中学校体育大会への出場を決めました。東山さんは予選で11秒02の大会新記録をマークして決勝へ進出。決勝でも力強い走りを見せ、県の頂点に立ちました。東山さんは「全中に出場できて安心した。10秒台目指して全力で走ります」と意気込みました。



全国中学校体育大会出場を決め、笑顔を見せる東山さん

第49回消防救助技術岩手県大会

消防士 佐藤 舟さん

二戸消防署一戸分署の佐藤さんは、はしご登はんの部で優勝し、全国大会への出場を決めました。佐藤さんは「0.1秒を縮めるために練習をしてきた。全国大会では、楽しんでトップを狙いたい」と力強く話しました。

二戸広域消防の公式Instagramが開設されました。ぜひご覧ください。



Instagram



全国大会へ向け、練習を重ねる佐藤さん

学びと交流の 2 日間

町では、小学生次世代育成派遣事業として横浜国立大学教育学部附属鎌倉小学校との交流を進めています。7月21日から23日にかけて同校6年生104人が町を訪れ、町内児童や地域住民と交流しました。

22日は、一戸小学校と奥中山小学校で児童同士の交流を行った後、町内各地で体験学習を実施。串もち作り体験では、地域の方から作り方を教わりながら生地をこねて串に巻き付け、一つ一つ丁寧に焼き上げました。参加した児童たちは協力しながら作業を進め、郷土の食文化を楽しみました。

23日は一戸南小御所野愛護少年団によるガイドを通して、御所野遺跡について学びました。その後、博物館内の展示見学や手づくり体験を行い、縄文時代の暮らしや文化への理解を深めました。

小学生次世代育成派遣事業



1_ 交流の思い出を胸に記念撮影 2_ 手づくりの串もちが上手に焼き上がりました 3_ 手づくり体験で樹皮のストラップを制作

水 第30回カシオペア映画祭 谷豊さん、萬代館に再び

カシオペア映画祭が7月19日、萬代館で開催されました。第30回の節目を迎えた今回は、俳優の水谷豊さんが20年ぶりにゲストとして登場。会場では、出演映画3作品の上映に続き、トークショーが行われました。水谷さんは「30回の記念すべき日によく呼んでくれた。特別な1日になった」と話し、満席の会場を沸かせました。



特別に設けられた撮影タイムで、来場者に笑顔を向ける水谷さん

重 盛岡芸妓と日本舞踊 厚な舞に触れる

町文化協会は7月7日、一戸地区センターで文化講座『盛岡芸妓と日本舞踊』を開催し、32人が参加しました。講師を務めた盛岡芸妓・よう子姐さんが、芸妓の仕事や日本舞踊の魅力を紹介。常磐津『老松』『桃太郎』に合わせた舞踊を披露したほか、参加者は『金山踊からめ節』を体験し、伝統芸能の魅力を感じるひとときとなりました。



『金山踊からめ節』を体験する参加者

楽 多世代交流フェスティバル 2026 しく学ぶ防災の一日

多世代交流フェスティバル2026『防災デイキャンプ』が7月4日、旧一戸幼稚園で開催されました。

今年は『コミュニケーション』をテーマに開催された同イベント。会場ではテント設営や防災クッキング、応急担架体験など、参加者同士が協力しながら取り組むプログラムが行われ、参加者は交流を深めながら、災害時に必要となる知識や技術を学びました。



応急担架を作成し、使い方を体験

奥 中山高原レタスの魅力を PR

奥中山中学校の3年生14人は7月8日、レタスの収穫体験を行いました。1人30個のレタスを収穫することを目標に、にじむ汗を拭いながら作業に取り組み、計450個のレタスを収穫しました。釜石莉杏さんは「出荷のためには、レタスを切った後の見た目が大事だと学んだ。形を崩さないように収穫するのが難しかった」と笑顔で話しました。

9日には、3年生15人が収穫したレタスを盛岡市内のスーパーで販売。訪れるお客さんに向け、元気よく呼び込みをしながら奥中山高原レタスの魅力を伝え、レタス約300個を販売しました。西館鈴矢さんは「自分たちが定植から栽培まで行ったレタスを多くの人に買ってもらえてうれしい」と声を弾ませました。



1_ スーパーでの販売体験を終えた児童たち 2_ 新鮮なレタスを丁寧に収穫 3_ 来店客へ心を込めて収穫したレタスを手渡しました

笑 第1回たけのこ夏まつり 顔広がる、夏のにぎわい

7月4日、奥中山地区センターでたけのこ夏まつりが開催されました。ステージ発表や屋台などが催され、地域とのつながりが深まりました。『たけのこ夏祭り』の名称は児童生徒、保護者などによる投票で決定したものです。田村柚樹さん(二戸北星支援学校奥中山校・中学部)は「たけのこパラダイスの踊りが楽しかった」と目を輝かせて話しました。



ステージ発表の『たけのこパラダイス』を笑顔で踊っています

いちのへふるさと PR 大使

冬の安心生活を支援 高齢者冬期居住施設の入居者を募集します

募集

☎ 福祉課 ☎ 32-3700 内線 2637

冬期間、自宅での生活に不安を感じる高齢者を対象に高齢者冬期居住施設への入居者を募集します。



■対象

町内に居住している 60 歳以上のひとり暮らしや高齢者世帯で、冬期間中、自宅での生活に不安がある人

※介護施設ではありません。日常生活がおおむね自立している人が対象となります。

※集団生活ができない人、問題行動がある人は入所できません。

■場所

町内施設

※ 24 時間、管理人や宿直を配置します。介助はできません。

※食事は 3 食、施設で用意します。
※夜間の宿直は定時巡回のみ行います。

■入居期間

12 月～令和 9 年 3 月

■料金

1 カ月あたり 70,000 円 程度
※入居者の収入に応じて料金が加算されます。
※部屋代、食事代、光熱水費などを含んだおおよその金額となります。

■定員

23 人程度

■申込期間

8 月 17 日(月)～9 月 14 日(月)

■申込方法

申込書類などを提出してください。詳細は町ホームページをご覧ください。
※入居の可否は 10 月下旬ごろにお知らせします。



ホームページ

ひきこもり家族教室のご案内 ひきこもりについて一緒に学びませんか

お知らせ

☎ 二戸保健所 保健課 ☎ 0195-23-9206

子どもが人と関わろうとしない、家にいて不安でイライラする、誰に相談したらいいかわからないなどの悩みを抱えていませんか。まずは家族が悩みを話せる場が必要です。教室に参加してみませんか。

■日時

8 月 17 日(月)、10 月 19 日(月)、12 月 21 日(月)、
令和 9 年 2 月 15 日(月)
各日 13:30～16:00 (受付 13:15)

■対象者

ひきこもりの状態にある人がいるご家族
(ひきこもり状態にある人ががおおむね 10 代後半から 50 代までの人)

※ひきこもりとは、『仕事や学校に行かず、かつ家族以外の人との交流をほとんどせず、6 カ月以上続けて自宅に引きこもっている状態』を言います。

■講師 そらをみた会 家族心理士・公認心理師
阿部直樹氏

■内容

13:30～14:20 講話
『ひきこもりの理解について』
『家族の対応について』
『家族自身の元気の持ち方について』 などの予定
14:20～16:00 相談会

■会場

二戸地区合同庁舎 1 階 地域交流ルーム

■申込方法

開催日の 1 週間前までに問い合わせ先に電話で申し込んでください。

■その他

・初めて参加する人は、事前に保健師と面接を行います。
・途中の回からの参加も可能です。

参加チーム大募集！ 第 42 回総合スポーツ大会『卓球』

募集

☎ 生涯学習・協働推進課 ☎ 33-4861 内線 1512

本年度の総合スポーツ大会 2 回目の種目として『卓球』を行います。

本大会には、地区単位のチーム編成に加え、地区内外にかかわらず任意グループでのチーム編成でも申し込みできます。友だちや職場の仲間、ご近所さんなどを誘って気軽に参加してみませんか。

■対象

- ・1 チーム 4～6 人で編成し、町内在住・在勤・在学者を半数以上含むこと。
- ・スポーツ少年団、部活動、社会人チームに所属し、現役で卓球を行っている人は混合ダブルスのみ出場可（試合はシングルス×2、ダブルス×1で行います）。



※地区単位で編成した場合は、総合得点を配点し、全 4 競技の総合得点 1 位の地区を一戸町文化スポーツ賞表彰式で表彰します

■日時

9 月 27 日(日)
受付 8:30 開会 9:00

■場所

一戸地区センター体育館

■申込方法

町ホームページから申込書をダウンロードし、記入のうえ、9 月 11 日(金)までに問い合わせ先へ提出してください。メール、FAX での提出も可能です。
メール：shogai@town.ichinohe.iwate.jp
FAX：32-2001



ホームページ

集えランナー！ 第 51 回一戸町民ロードレース大会 & 駅伝競走

募集

☎ 生涯学習・協働推進課 ☎ 33-4861 内線 1512

ロードレース大会と駅伝競走を同時開催します。恒例の幼児レースや来場者への健康ポイント進呈も行いますので、幼児から大人までたくさんの参加・声援をお待ちしています！

■日時

10 月 3 日(土)

【ロードレース】

受付 8:00 開会式 9:00

スタート 9:30

【駅伝】

受付 12:10～12:40 スタート 13:10

■場所

一戸町総合運動公園

■参加部門

【ロードレース】

- ・小学生 1～3 年生の部 (1.3km)
- ・小学生 4 年生～一般の部 (2.6km)

【駅伝】 ※全部門 1.3km×4 人

- ・小学生の部 ・中学生の部 ・一般の部

■参加料

【ロードレース】

- ・小学生、中学生 300 円
- ・高校生、一般 500 円

【駅伝】 1 チーム 1,000 円

■申込方法

申込書に参加料を添えて、9 月 24 日(木)までに問い合わせ先に提出してください（町内の小中学生は所属の学校を通じて申し込んでください）。



ホームページ



町内小中学生モルック大会2026

ジュニアモルックピック

子どもも大人も大歓迎!!
みんなで投げて、みんなで楽しもう!!

2026
9.26 (Sat)

会場

一戸町総合運動公園(テニスコート上の芝生)
※雨天時は屋内ゲートボール場

参加資格

小学生以上。詳しくはホームページ
をご覧ください。

競技は①小学生の部、②中学生の部、
③オープンの部に分かれて行います。

申込方法

申込フォームから申し込みまたは、ホームページから申込書をダ
ウンロードし、記入のうえ、問い合わせ先へ提出してください。

問い合わせ

一戸町生涯学習・協働推進課

☎0195-33-4861

▼申込フォーム



▼ホームページ



地域おこし協力隊通信



里山観察会で説明をする山本さん(左)



Profile

山本翔太さん

2001年静岡県生まれ。育ちは福
岡県北九州市。静岡県、福岡県、
山形県、福島県を経て、一戸町へ。
大学で考古学を専攻。考古学と樹
木の両方に興味があり、令和7年
4月着任。

学びの場の里山づくり

地域おこし協力隊の山本さんが
日頃、どのような活動をしている
か紹介します。

縄文里山づくり活動を担当して
います。縄文時代の植物利用に基
づく里山の整備を、博物館裏の縄
文の森地区を中心にを行っています。
代表的なもので言えば、縄文
時代の建築材に好んで使用された
クリ、遺跡から大量に出土してい
るトチノキなどの保護・育成、実
のなるヤマグワやモミジイチゴな
ども育てています。

また、数種類の植物から繊維を
採ったり、トチノキのアク抜きな
ど、縄文時代の植物利用に関わる
技術を自身で体験して、来館者や
地元の人々へ提供する体験活動の
企画や、町内外の人向けに里山観
察会や町内の文化財の魅力を伝え
る活動も行っています。これらの
活動を通して、学びの場としての
里山づくりを目指しています。



縄文の森で育ったモミジイチゴ

昨年の冬頃から縄文の森地区で
育てていたクリの実生が野生動物
によって根元から掘りかえされて
いました。原因を探るため、各所
にトレイルカメラを設置して野生
動物の観察を始めました。すると
縄文の森にはニホンジカやイノシ
シ、キツネやタヌキなどさまざま
な動物が訪れていました。御所野
遺跡からも焼骨としてシカやイノ
シシの骨が出土していて、縄文時
代の人々にとって野生動物は狩猟
の対象であり、生活を支える森の
恵みであったと考えられます。



カメラに写った2頭のタヌキ

文化財を町の力に

一戸町の魅力は文化財だと思
います。初めて一戸町に来た時、駅
に掲げられた『縄文の里』の文字
が強く印象に残っています。御所
野遺跡のほかにも町内には事前遺
跡や上野遺跡などの数多くの縄文
遺跡や弥生時代から古代、中世の
遺跡といった学術的に価値あるも
のが多く存在します。過去から現
在まで一戸町には文化財を大切に
する風土があると思います。それ
らを調査研究、保存活用してきた
先人たちの志や思いを受け継ぎ、
町の強みとして生かしていく活動
をしています。

SNSなどの発信情報



Instagram



町内の縄文遺跡を紹介した展示

地域おこし協力隊の詳細は
町ホームページをご覧ください。



ホーム
ページ



北桜高校の最新情報は
こちらからチェック

＼北桜高校の魅力と旬な情報を発信！／

#桜陵

北桜高校の星

7月9日に行われた夏の高校野球岩手県大会で、生徒を団結させ、エールを送った応援団団長の大森さんにお話を聞きました。



生活・文化系列
大森 凜望さん
(3年・九戸中出身)

○応援団の活動で頑張ったことは？

音源や歌詞カードなどを共有して、応援団 27 人や全校生徒を巻き込みながら活動しました。応援をすることが楽しいと思ってもらえるように、踊りや歌詞を考えることを頑張りました。

○将来の夢は？

安心を届けられるような警察官になりたいです。

○後輩に向けて一言お願いします

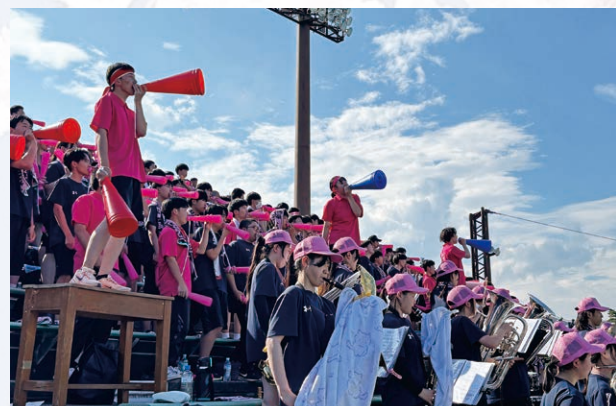
新しい風を吹かせて、北桜高校の応援のレベルをさらに上げられるように頑張ってください！

話題 Topics

手に汗握る接戦に 全国高校野球選手権県大会

野球部は第 108 回全国高校野球選手権岩手県大会に出場し、7 月 9 日に JAL スタジアム花巻（花巻球場）で花巻高校と対戦しました。両者一歩も引かない試合展開となり、最終回に 3 点を追う北桜高校野球部は、打線がつながり、1 点を返しました。6 対 4 で試合には敗れましたが、球場には心をつにした応援が響き渡り、北桜高校野球部の強みである粘り強さが発揮された試合になりました。

マネージャーの野崎莉奈さん（3 年・金田一中出身）は「声がいつも以上に大きく、ベンチから楽しめと声をかけていたのが印象的だった。選手全員がかっこよかった」と笑みを浮かべて振り返りました。



スタンドから熱い声援を送る生徒たち

御所野の魅力を探る 『ごしょの学』開講

7 月 16 日、『ごしょの学』が開かれました。講師として御所野縄文博物館の峠友香さんを迎え、1 年生 61 人は土器のかけらに触れながら、御所野遺跡の価値や特徴、縄文時代の衣食住について学びました。講義後には、ワークショップが行われ、御所野縄文公園や博物館で実施する様々な分野の企画やイベントを考え、プレゼンテーションを発表しました。

小林ひなのさん（金田一中出身）、阿部礼奈さん、浪岡凜乃さん、梅内稔里さん（ともに福岡中出身）のグループは「子どもが楽しめるイベントにしたい」と口にし、土器に追いかける『土器でドキドキ鬼ごっこ』というユニークなイベント案を発表しました。



イベント案について話し合う生徒

総合保健福祉センター

こころの SOS に 気づくために

国では 9 月 10 日～ 16 日を『自殺予防週間』、県では 9 月を『自殺防止月間』とし、一人でも多くの自殺を防ぐため、重点的に普及啓発や支援を実施しています。また、子どもや若い世代の自殺が長期休暇明け前後に増加する傾向があることから、町では自殺予防週間や自殺防止

月間に先駆け、8 月から見守り体制や支援を強化しています。

仕事や家事、育児、人間関係など、日々の生活の中で心や体に疲れを感じることは誰にでもあります。気分が落ち込む、いつもどおりに過ごせないと感じるときは、こころからの SOS サインかもしれません。

つらい気持ちになっても、すぐに相談することが難しい場合もあります。そのようなときは、十分な休息を取る、好きな音楽を聴く、体を動かすなど、自分に合った方法でこころを整えることも大切です。

町では、こころの健康状態を気軽に確認できる『こころの体温計』



こころの体温計

を実施しています。パソコンやスマートフォンから簡単に利用でき、自分のこころの状態を振り返るきっかけになります。

相談することだけが心を守る方法ではありません。つらい気持ち



ホームページ

をやり過ぎたり、不安を吐き出せる場所もあります。この機会に、ご自身や身近な人のこころに目を向けてみませんか。

地域包括支援センター

熱中症に 気をつけましょう！

●熱中症は室内でも起こります

熱中症は気温などの環境条件だけでなく、人間の体調や暑さに対する慣れなどが影響して起こります。それほど気温が高くない日でも、湿度が高い・風が弱い日、体が暑さに慣れていない時は注意が必要です。高齢者は温度に対する感覚が弱く

なるため、室内でも熱中症になりやすいといわれています。室内にも温度計や湿度計を置き、水分補給を心がけましょう。

●日頃からできる熱中症対策

高齢者は体内の水分量が少ないことに加え、暑さやのどの渇きを感じにくくなるため、気付かないうちに熱中症になる危険があります。また、熱中症は屋外だけでなく、室内や夜間にも多く発生しています。

予防のためには、のどが渇く前からこまめに水分・塩分を補給することが大切です。

1 日を通して意識的に水分を取り、入浴前後や起床後にも忘れずに補給しましょう。

エアコンや扇風機を上手に使うことで室温を適切に保ち、窓を開けて換気を行うほか、すだれやカーテンで直射日光を遮ることも効果的です。暑さ指数（WBGT）や気温を確認し、暑い日は無理な外出や運動を控えるなど、日頃から熱中症対策を心掛けましょう。

家族や周囲の方も、高齢者へ声を掛け合いながら、地域全体で熱中症を予防しましょう。

★子育て支援ひろばのびのび

平日の月・火・金 9:30 ～ 14:30
☎ 32-3770 ※（旧一戸幼稚園）

★るんだるんだ

※要予約
平日の月・火（祝日を除く）9:30 ～ 12:00
☎ 35-2314 ※（奥中山学園内）

シルリハー戸えがおの会 園地域包括支援センター ☎ 32-3700

■日時 8 月 21 日（金）、9 月 4 日（金） 10:00 ～ 11:00

■場所 いちボラ+（旧一戸幼稚園）

■持ち物 タオル、飲み物

オレンジカフェさくらの会 園社会福祉協議会 ☎ 33-3385

・■日時 8 月 21 日（金） 10:00 ～ 12:00

■場所 カフェ里やま ■参加費 100 円

・■日時 9 月 12 日（土） 10:00 ～ 12:00

■場所 町コミュニティセンター ■参加費 100 円

わわわのどおーも & ぶらぶららいぶらりい

〒028-5312 一戸字砂森 117-2

コミセン▷ <https://ichi-culture.jp/> ☎ 31-1400 FAX 31-1888

図書館▷ <https://ichinohe-lib.sakura.ne.jp/> ☎ 43-3555 FAX 43-3310

注目1 縄文の里音楽会

■日時

8月22日(土) 13:30開演(13:00開場)

■入場料

無料

■出演者

一戸小学校金管バンド、一戸
中学校吹奏楽部、北桜高校吹
奏楽部、二戸吹奏楽団

会場 コミュニティセンター



注目2 地域おこし事業『郷土史料作家トークイベント』

『馬淵川逍遥』を執筆した松館寛さんをお招きし、著書につ
いて語らいます。書籍の販売やコーヒーの提供もあります。

参加無料、要申込。

■日時

9月26日(土) 14:00～15:30

■場所

町コミュニティセンター 会議室

■対象

どなたでも ※小学生低学年以下は保護者同伴

■定員

先着 30人

■申込方法

8月18日(火)～9月25日(金)までに図書館カウ
ンターまたは電話、メールで問い合わせ先に申し
込んでください(定員になり次第受付終了)。

会場 図書館



『いろいろな色のはじまり』
田中陵文・写真
福音館書店／刊



『子どもを描く 林明子の世
界』
福音館書店編集部／編
福音館書店／刊

絵や服に使うため、むかしの人たちはい
ろいろな色を探し求めてきた。土の中か
ら赤色を、宝石をくだいて青色を、貝の
内臓から紫色を、毒を使ってあざやかな
緑色を…。太古のむかしから現代まで続
く色の歴史の本。幻の色70色を集めた
ポスター付。

『はじめてのおつかい』『こんとあき』など、
数々の名作を描いてきた絵本作家、林明
子。生き生きとしたリアルな子どもの世
界を、彼女はどのように描いてきたのか。
絵本のスケッチやラフ、制作秘話などを
紹介する。単行本未収録の作品・エッセ
イなども収録。

イベントカレンダー

▷ 8月

POP コンテスト(～8月31日(月))

読書標語・図書館ポスターコンクール
(～8月31日(月))

19 水 13:30～童謡・唱歌を楽しむ会

10:45～とことこおはなし会/乳
21 金 幼児向け(地域子育て支援センター
のびのび)

22 土 13:30～縄文の里音楽会/無料

23 日 9:00～絵画教室/一般向け/無料

26 水 13:00～カラオケ倶楽部/無料

○8月休館日
17(月)、24(月)、31(月)
※8月13日(木)～16日(日)の開館時間は、
10:00～17:00

▷ 9月

10:30～としょかん映画会『おお
きなかぶ』+野菜の手遊び・折り紙
5 土 幼児・児童向け/無料

14:00～リーブルシネマ『ケアニ
ン ところに咲く花』/一般向け

9 水 13:00～カラオケ倶楽部/無料

13 日 9:00～絵画教室/一般向け/無料

16 水 13:30～童謡・唱歌を楽しむ会

10:45～とことこおはなし会/乳
18 金 幼児向け(地域子育て支援センター
のびのび)

10:30～初心者向け歴史講座『地
19 土 域めぐりしたくなる歴史への扉』/
無料

20 日 13:00～わわわのステージ/無料

14:00～地域おこし事業『郷土史
26 土 料作家トークイベント』/先着 30
人/無料

○9月休館日
7(月)、14(月)、24(木)、28(月)

秋の風物詩『くりかっちゃん』で布染め

まるっと里山プログラム

『くりかっちゃん』で布染めよう

公園に落ちているクリのイガを拾い、イガを煮出し
て綿のストールを染めます。ストールは輪ゴムなどで絞
り模様を付けます。やや濃いめの茶色に仕上がります。

■日時

9月27日(日) 10:00～12:00

■場所

御所野縄文博物館 体験工房

■対象

中学生以上の人 ■料金 2,000円

■申込方法

8月23日(日)～9月26日(土)までの間
に問い合わせ先に電話してください(定
員5人)。



楽しく競い合う! 元気っ子大集合!

第7回 NPO ーリンピック開催!

未就学児を対象とした、
NPOーリンピックを開催
します。

走る・跳ぶ・投げる競技
など、子ども達が楽しく競
い合える内容です。秋に控
える運動会の練習として、ぜひご参加ください。

NPOーリンピックで金メダルを目指そう!

■日時

9月13日(日) 10:00～12:00
(11:30～お楽しみ会)

■場所

町総合運動公園 陸上競技場

※雨天時: 屋内ゲートボール場

■料金

1人500円(保険料込)

※運動遊び教室の回数券利用可能

■対象

幼児～小学校低学年(定員30人)

■申込方法

9月6日までに問い合わせ先に電話
またはFAXで申し込んでください。



わくわく文化財セミナー

『阿豆流為と蝦夷の時代』

岩手県北地方から北東北の古代史を探访するセミ
ナーです。今回は平安時代の初め、阿豆流為が活躍し
た時代にスポットを当てた講演です。

■日時

9月26日(土) 13:30～16:00

■場所

御所野縄文博物館 2階会議室

■講師

岩手大学名誉教授 樋口 知志 氏

■申込方法

申込は不要です。当日、開催時間まで
に会場にお越しください。



御所野縄文博物館だより

〒028-5312 御所野縄文博物館 ☎ 32-2652

○休館日
8/17(月)、24(月)、31(月)
9/7(月)、14(月)

運動公園からのお知らせ

8月30日(日)は、17:00 から終日まで園内全て入園
禁止です。



Sports

運動公園だより

〒028-5312 NPOスポーツウェルネス

☎ 33-4444 FAX 33-4445

開館 9:00～21:00



○先月号の答え

5 周年

○先月号の当選者（応募 12 通）

- ①ヤエヤエさん ②アメジストさん
③ミニトマトさん

○今月号のクイズ

Q1 第 30 回カシオペア映画祭の
ゲストは誰？（ヒント 7 分）

Q2 広報に関する意見感想、取り上
げてほしい人・内容などありま
したらお聞かせください。

○応募方法

ハガキ、またはメールに①クイズの
答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤
電話番号、⑥ペンネーム（あれば）
を記入し、下記あて先へご応募くだ
さい。

右記 QR コードをス
キャンして、町ホーム
ページからも応募でき
ます。



○あて先

〒 028-5311
一戸町高善寺字大川鉢 24-9
広報クイズ係（8 月 31 日締切）
メール：kouhou@town.ichinohe.
iwate.jp

人の動き 6月末(前月比)

人口 10,106 人（－ 7）
男性 4,914 人（－ 4）
女性 5,195 人（－ 3）
世帯数 5,272 世帯（－ 8）
転入 22 人 転出 16 人
出生 1 人 死亡 14 人

火災・救急 (6 月分)

火災 2 件 救急 40 件

交通事故 (6 月分)

発件数 10 件
人身事故 0 件（死者 0 人）
物損事故 10 件

ごみの量 6 月分 (前年同月比)

総排出量 226.2トﾝ (+3.1トﾝ)
1 人 1 日 511g (+20g)

今月のオフショット Behind the scene of the month



町教育委員会から町内の
小・中学校 1 年生に図
書が贈呈されました。7
月 4 日、一戸中学校で贈
呈式が開催され、小野寺
沙紀さんは「受け取った
本を通して、一人一人学
びを深めたい」と笑顔で
感謝の言葉を述べました。



いちのへ未来会議～一戸
町総合計画策定に向けた
中学生ワークショップ
～が、町内の中学校の 3
年生の生徒を対象に行わ
れました。『未来の一戸
町』について、活発に意
見を共有し、町の未来の
想像を膨らませました。

皆さんからのおたより Letter

☆生徒のみなさんが着ている部活動などのユニ
フォーム姿は、とても頼もしく見えました。明る
い町の未来をつくる姿を伝えていきます。

登 録 5 周年おめでとうございま
す。仲間とつなぐ、一戸の未来。
温故知新の衣装が爽やかですね。
二戸市 60 代女性

☆町の魅力を表紙から感じていただきありがとうございます！
これからも、一目見て、町の魅力やらし
さを伝えられるような表紙を撮影できるよう頑張り
ます。

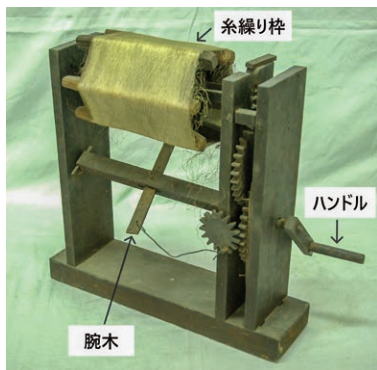
表 紙の写真が、町の魅力あふれる
そして一戸町らしくて良かった
です。
向町 50 代女性

いちのへまちめぐりミュージアム cultural property

御所野縄文博物館 鈴木雪野 ☎ 32-2652

2016 年 3 月に閉校した小
鳥谷中学校の校舎は現在、一戸町
の民具などを収蔵・保管する施設
となっています。
民具とは、衣食住や生業、儀礼、
玩具など、生活のあらゆる面で使
用されたさまざまな道具です。今
回はここに収蔵されている、絹糸
を紡ぐ際に使用された道具を紹介
します。
絹を生むのはカイコガの幼虫で
ある蚕です。桑の葉を食べて成長
し、極細の糸を吐いて自身がこも
る繭玉をつくりまします。その繭玉を
広げると真綿になり、繭を構成す
る糸を数本合わせると生糸となり
ます。真綿は絹綿ともいい、木綿
とは異なります。
縄文時代の衣服は、カラムシや
アカソ、マダの木（オオバボダイ
ジュ）などから採取した繊維を編
んでつくられたと考えられます。
絹は弥生時代から古墳時代に朝鮮
半島から伝わったようです。真綿
は保温性が高く、需要が高かった
と考えられます。
明治時代に全国で殖産興業政策
が進められ、輸出入の生糸の生産
増大のために養蚕業も推進されま
した。一戸町では明治から大正時
代に 2 つの製糸場が創立し、養蚕
農家も増加したようです。

繭から糸を引き出して巻き取る
作業のことを糸引き、または糸繰
りといいます。
写真はその際に使用された『糸
繰り機』という道具で、座って使
用されたため『座繰り機』ともい
います。繭から引き出した糸を、
中央の細い板（腕木）の金具やく
ばみに通してから、上部に取り付
けた糸繰り枠に一巻きさせます。
その状態で右側のハンドルを回転
させると、腕木が左右に動くこと
で糸繰り枠に均等に生糸が巻き付
いていきます。
9 月 21 日（月）・22 日（火）に、一戸
細まゆ玉会、とどっこ、さらのき
工房の皆さんによるシルク作品展
を御所野縄文博物館で開催しま
す。
詳細は御所野縄文公
園ホームページなど
お知らせしますので、
ぜひお越しください。



座繰り機

文芸 tanka・haiku

6 月短歌・俳句会 一戸町文化協会短歌・俳句部会 場所・一戸地区センター

今回の作品には 5 月御所野縄文公園での例会の後、散策して詠んだ作品も含まれています。

俳句

列車より見ゆる早苗田すがすがし
草原に句歌会集い若葉寒
御所野村青虫揺れる栗の葉に
井戸草の楚楚たる花を取りそこね
土屋根の縄文住居草青む
夏木陰くぐりて会ひし御所野村
ころろと吊橋の下屋蛙
遠藤 道子
柴田のぞみ
遠藤 みき
柴田サヨ子
中館 木実
東山 智子
南館田鶴子

短歌

継ぎ合わせ展示されたる土器あまた
縄文人のくらし偲ばる
ガウディのイエスの塔が完成し
スペインの旅思ひ出しおり
天を向き柵もみず木も咲き誇り
真昼の月も柔和に光る
A I の世に生き延びし我が命
来る世の中変るを見たし
入院の窓より見えて岩手山
莊厳を云ふベッドの夫
廃屋の下に広がる沼沿ひの
あらくさの間に都忘れが
草原の花見句歌会集いしは
円座となりて和やかに過ぐ
東村西村めぐる御所野村
芝原の青柔らかく萌ゆ
中館 木実
大矢 トモ
遠藤 みき
柴田サヨ子
初森 テル
遠藤 道子
柴田のぞみ
東山 智子

募集

放送大学 2026 年度 10 月入学生募集

放送大学は 2026 年度第 2 学期(10 月入学生) を募集します。

放送大学はテレビやインターネットを活用して学ぶ通信制の大学で、幅広い世代の人が学習しています。大学卒業資格の取得もできます。詳細はホームページをご覧ください。

■募集期間 9 月 9 日(木)まで

大学説明会や公開講演会も開催しますので、ぜひお気軽にご来場ください。

【大学説明会】

■日時 ○岩手学習センター
8 月 22 日(土) 10:30 ～ 11:30



ホームページ

お知らせ

アイヌの人々からの相談をお受けします

公益財団法人人権教育啓発推進センターでは、アイヌの人々の悩みを受けるフリーダイヤルを開設しています。日常生活で困っていること、嫌がらせ、差別など何でもご相談ください。匿名での相談も可能です。

■日時
9:00 ～ 17:00 月曜日～金曜日
(祝日、12 月 29 日～ 1 月 3 日を除く)

■相談専用電話 ☎ 0120-771-208 (相談無料)。

☎公益財団法人人権教育啓発推進センター
☎ 03-5777-1802

○ビッグブルー滝沢
9 月 5 日(土) 14:45 ～ 15:30

【公開講演会】

■日時 9 月 5 日(土) 第 1 部 10:30 ～ 12:00
第 2 部 13:00 ～ 14:30

■講師 岩手大学准教授 深作拓郎氏

■演題 『体験的・協働的な学びから新しい社会づくりへの一歩へ～遊び×学び×社会参画のすすめ～』

■場所 ビッグブルー滝沢 小ホール

☎放送大学岩手学習センター ☎ 019-653-7414



申込フォーム

お知らせ

職場のトラブル解決をサポート『出前無料労働相談会』

職場のトラブルなど、労働者と使用者との間の問題について、岩手県労働委員会の委員（弁護士、労働団体役員、経営者など）が相談に応じます。相談会は予約制です。予約がない場合、相談会は中止となります。

■日時 9 月 6 日(日) 13:00 ～ 16:00

■場所 二戸市シビックセンター

■申込方法 9 月 3 日(木)までに、問い合わせ先に予約してください。

☎岩手県労働委員会事務局 ☎ 0120-610-797



ホームページ

＋ 一戸町と近隣市町村の休日当番医

月日	当番歯科医（管内）	休日当番医（管内）	休日当番医（岩手町など）
8/16 (日)	小野寺歯科医院 ☎ 33-3050	いちのへ内科クリニック ☎ 33-2701	八角病院 ☎ 019-682-0201
23 (日)	堀米歯科医院 ☎ 46-2927	カシオペア医院 ☎ 23-3331	北上脳神経外科クリニック ☎ 0195-61-3636
30 (日)	ムカイダ歯科クリニック ☎ 46-4636	二戸クリニック ☎ 25-5770	八幡平市立病院 ☎ 0195-76-3111
9/6 (日)	みさわ歯科医院 ☎ 43-3115	すがわら消化器内科 ☎ 23-2879	佐藤整形外科クリニック ☎ 0195-68-7240
13 (日)	ますだ歯科クリニック ☎ 26-8282	ほそかわ小児科クリニック ☎ 26-8100	八幡平市立病院 ☎ 0195-76-3111
20 (日)	森川歯科医院 ☎ 23-6361	小野寺内科医院 ☎ 33-2505	八角病院 ☎ 019-682-0201
21 (月)	沢藤歯科医院 ☎ 25-4002	よこもり眼科クリニック ☎ 22-2230	

開催

地域でつながる交流イベントのぞみまつりを開催します！

■日時 9 月 12 日(土) 10:00 ～ 14:00

■場所 ほっとワークのぞみ

■内容 発表：北桜高校音楽選択生、北桜高校吹奏楽部、ごしょどんエクササイズ
体験：フラワーアレンジメント、ハンドマッサージ、組紐作り
販売：町内出店者、関係事業者

☎地域活動支援センターのぞみ ☎ 0195-32-2921

お知らせ

金融犯罪被害防止『出前講座』のご案内

東北財務局盛岡財務事務所では、地域の活動や各種団体の会合などで、金融犯罪被害未然防止のための出前講座を行っています。特殊詐欺などの手口や対策を分かりやすく説明します。費用は掛かりません。お気軽にお問い合わせください。

☎東北財務局盛岡財務事務所 理財課
☎ 019-625-3353

お知らせ

森林経営の意向調査にご協力をお願いします

町では森林経営管理法に基づき、皆さんが所有されている森林について今後の経営に係る意向調査を行っています。

調査の対象となる人または管理していると思われる人には依頼文書を送付していますので、ご親族とご相談のうえ、ご回答くださいますようお願いいたします。

■回答期限 8 月 31 日(月)

■対象 鳥海地区および根反地区の人工林所有者
※未調査の地区については、次年度以降に順次実施予定です。

☎農林課 林業振興係 ☎ 33-4854

町民割引券について

奥中山高原温泉と来田保養センターでは、町民の皆さんが利用しやすいよう、割引券を発行します。点線で切り取り、フロントなどに提出すれば右記の割引が受けられますので、ぜひご利用ください。

■朝朱の湯大浴場



🌿 奥中山高原・来田温泉 町民割引券

(広報 8 月号—R8.9.30 まで有効)

この券で、下記の温泉の日帰り入浴（入浴のみ）を割引金額でご利用できます。
※本券 1 枚につき 1 人有効。

■煌星の湯・朝朱の湯
中学生以上 100 円 引き

■来田保養センター
休館日 第 1 週、第 3 週火曜日
中学生以上 50 円 引き

🌿 奥中山高原・来田温泉 町民割引券

(広報 8 月号—R8.9.30 まで有効)

この券で、下記の温泉の日帰り入浴（入浴のみ）を割引金額でご利用できます。
※本券 1 枚につき 1 人有効。

■煌星の湯・朝朱の湯
中学生以上 100 円 引き

■来田保養センター
休館日 第 1 週、第 3 週火曜日
中学生以上 50 円 引き

information

お知らせ

皆さんの暮らしに役立つさまざまな情報をお届けします。

一戸町役場
☎ 0195-33-2111 (代表)
〒 028-5311
一戸町高善寺字大川鉢 24-9
https://www.town.ichinohe.iwate.jp



開催

第 44 回中山の園まつりの開催について

出店やアトラクションなどたくさんの企画を準備しています。みなさんのご来場お待ちしております。

■日時 9 月 12 日(土) 10:00 ～ 13:00
※雨天決行

■場所 中山の園おまつり広場（大駐車場）

☎中山の園 かたくり ☎ 0195-35-2295

募集

公益財団法人遠藤 K 奨学財団 2027 年度奨学生募集

岩手県内の高校を卒業などし、大学、短大、専門学校などへ進学する学生に奨学援助を行います。詳細はホームページをご覧ください。

■採用人数 10 人程度

■給付額 月額 3 万円

■給付期間 進学先の卒業までの最短修業期間

■申込期限 11 月 13 日(金)（在学している高校経由で財団必着）

☎公益財団法人遠藤 K 奨学財団事務局
☎ 090-4883-3199



ホームページ



地域の魅力を
ラジオから発信！

カシオペアFM連動企画

ディグれ！一戸町！

7月のテーマは「いのちのへと縄文」。主に遺跡の保護と山井遺跡から出土した籃胎漆器について取材をしました。案内人となっていたのは御所野縄文博物館の菅野紀子さんです。

公園内に復元された竪穴建物の中には石組みの炉と呼ばれる火を焚く場所があり、現在は週4回火燃やしを行っています。火燃やしをして煙を焚くことによってくん蒸され、乾燥し、建物の状態が維持されるそうです。



復元された竪穴建物

公園内の建物はただ復元したわけではありません。出来るだけ当時と同じような使い方をし、縄文人の生活や建物寿命の謎を解き明かすための壮大な実験が続いています。

続いては配石遺構。中央ムラにある石組みの遺構は縄文人が実際に並べたもの。当時のまま遺構が残っているのは珍しいそうです。配石遺構は祈りやまつりの儀式を行う場だったのではないかと考えられています。また、配石

遺構がある場所は、ほとんど保護の土を入れていないため、縄文人が立っていた地面に近いそうです。



配石遺構

配石遺構には墓石のような大きな石があるのですが、これは茂谷山もつやまから縄文人が運んだもの。今でも信仰の対象になっている茂谷山と御所野遺跡は当時から深い関係にあったのではないかとされています。

番組情報

■放送局

カシオペアFM

■番組名

ディグれ！一戸町！

■放送日時

毎週木曜 13:00 ~ 13:30

※本放送の翌週同時刻が再放送

●放送後はカシオペアFMの

YouTubeに番組音声を投稿！

ぜひお聞きください。

●番組公式Instagramも併せてご

覧ください



YouTube



Instagram

そして、鳥海地区にある山井遺跡から出土した籃胎漆器の破片。



山井遺跡出土籃胎漆器

令和6年

度には八戸市のは川縄文館で調査したところ、竹細工を修理した跡が見つかりまし

た。令和7年度からは復元に向けた取り組みがスタート。縄文時代の物づくり技術の結晶のような籃胎漆器。当時の技術や知恵を一つひとつ紐解いています。

令和9年の7月から9月頃には博物館で調査成果を見ることができかも！続報をお楽しみに！

編集後記

▼世界遺産登録5周年を迎えた御所野遺跡イベントを中心に届けました。見慣れた御所野の景色も、その背景などを知ると違って見えました。▼鎌倉小との相互交流を取材しました。撮影にも気軽にに応じていただき、素敵な写真がたくさん撮れました。どの写真を使うか最後まで悩みましたが、子どもたちの楽しそうな姿が少しでも伝わればうれしいです。(安ヶ平)

▼いよいよ今月は町の一大イベントの一戸まつりが開催されます。今年は、はじめて役場職員として、まつりへ参加することになりました。熱中症に気をつけて頑張ります。▼まつりが開催されている間は、みなさんの輝いている姿を撮影していると思います。ぜひ、気軽に声をかけてもらえればと思います。もし、余裕があったらカメラ目線もドンドンお願いします！(日影)

●今月号の広報いちのへ印刷経費は1部88円(税込)です



広報いちのへは、環境に配慮し、植物油インキとFSC森林認証紙を使用しています。



一戸町公式LINEアカウント登録は、こちらから

